PHILIPS

フィリップス 電動シェーバー

品番 RQ1275CC RQ1275 RQ1258CC RQ1258

取扱説明書

保証書付

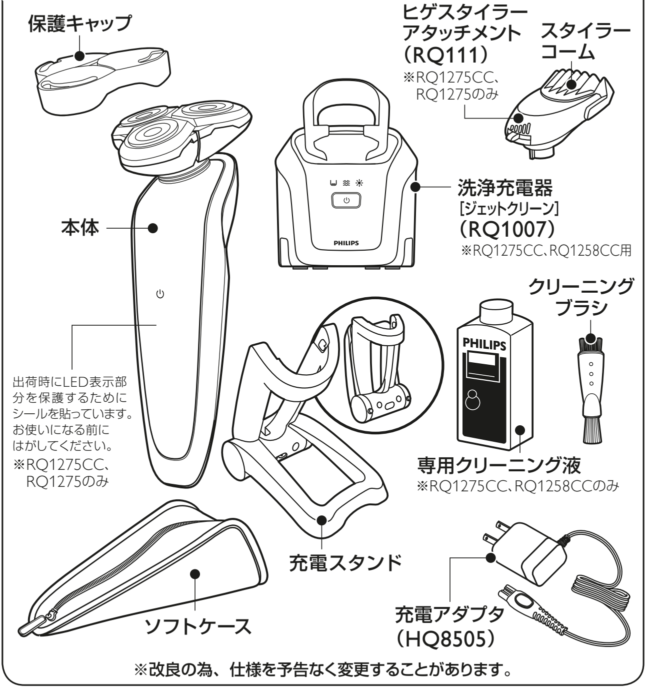
保証書は、この取扱説明書の最終ページについておりますので販売店で記入を受けてください。

フィリップス シェーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

商品のご確認

商品をご確認ください。



※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

■品番別 付属品一覧

お買い上げの商品によって付属品が異なります。
該当する品番を下記の一覧よりお選びいただき、付属品をご確認ください。

※品番末尾にCCの付く製品は、洗浄充電器付きモデルです。

付属品＼品番	RQ1275CC	RQ1275	RQ1258CC	RQ1258
保護キャップ	●	●	●	●
クリーニングブラシ	●	●	●	●
ソフトケース	●	●	●	●
充電スタンド	●	●	●	●
充電アダプタ（HQ8505）	●	●	●	●
ヒゲスタイラーアタッチメント(RQ111)	●	●	ー	ー
洗浄充電器（RQ1007）	●	ー	●	ー
専用クリーニング液	●	ー	●	ー

お買い上げのお客様へ

初めてご使用になる際は、ご使用前に充電してください。

洗浄充電器付きモデルお買い上げのお客様へ

●洗浄充電器に関して

出荷時はシェーバーホルダーが下がっているため、シェーバーをセットできません。一度通電しホルダーの位置を上げてからシェーバーをセットしてください。

●クリーニング液に関して

フィリップスの専用クリーニング液であれば、どのタイプのものもご使用いただけます。

目　次

●はじめに
商品のご確認 …… 1・2
目次 …… 4
必ずお守りください …… 5・6
各部の名称 …… 7・8
LED表示について …… 9～11
充電の仕方 …… 12

●ご使用方法
シェービングの仕方 …… 13～15
トリマーの使い方 …… 16
ヒゲスタイラーアタッチメントの使い方 …… 17・18
お手入れ方法 …… 19～25
携帯の仕方／シェービングユニットの交換 …… 26
シェーバーを廃棄するとき …… 27

●困ったとき
故障かな？と思ったら …… 28・29

●英文解説
Guidance in English …… 30～51

●保証
保証とアフターサービス …… 52
仕様／お客様情報センター …… 53
無料修理規定 …… 54
保証書 …… 最終ページ

必ずお守りください

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」とに区分けしています。

○絵表示について

記号は、「危険、警告、注意」を示します。図の中や近くに具体的な注意内容を示します。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

○絵表示の例

• 記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

• 記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）を示します。

警　告

●シェーバー本体・洗浄充電器ならびに充電アダプタは改造しない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。火災、感電、ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器修理センターにご相談ください。

●お手入れの際は必ず充電アダプタの電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やケガをすることがあります。

●充電アダプタが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。

●充電アダプタ、洗浄充電器および充電スタンドを水につけたり、水をかけたりしない。故障や、ショート・感電の原因になります。

●充電アダプタを傷付けたり、電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●乳幼児の手の届くところに本製品を置かないでください。

●充電アダプタには変圧器が内蔵されています。充電アダプタを切り離して別のプラグに接続するのは危険ですのでおやめください。

⚠ 注　意

●充電アダプタの電源プラグを抜くときは、電源コード部を持たずに必ず先端の電源プラグ部を持って引き抜く。感電やショートして発火することがあります。

●充電時または洗浄充電器の使用時以外は、充電アダプタをコンセントから抜く。ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

●刃は強く押さえない。破損して皮膚を傷つけることがあります。

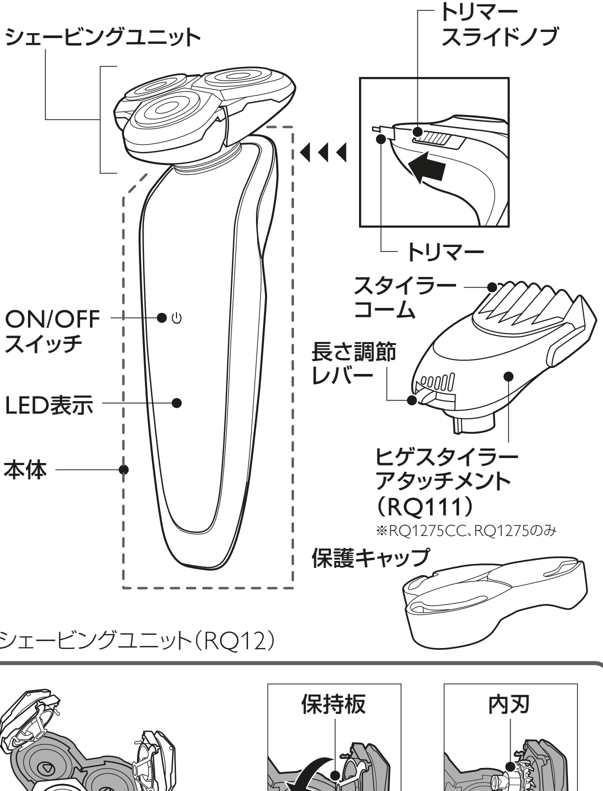
●刃が破損または故障した場合は、本製品を使用しないでください。ケガの原因になります。交換の際には必ずフィリップス社製の同型部品とお取り替えください。

●電源コネクタ受部にピンやごみを付着させない。感電・ショート・発火の原因になります。

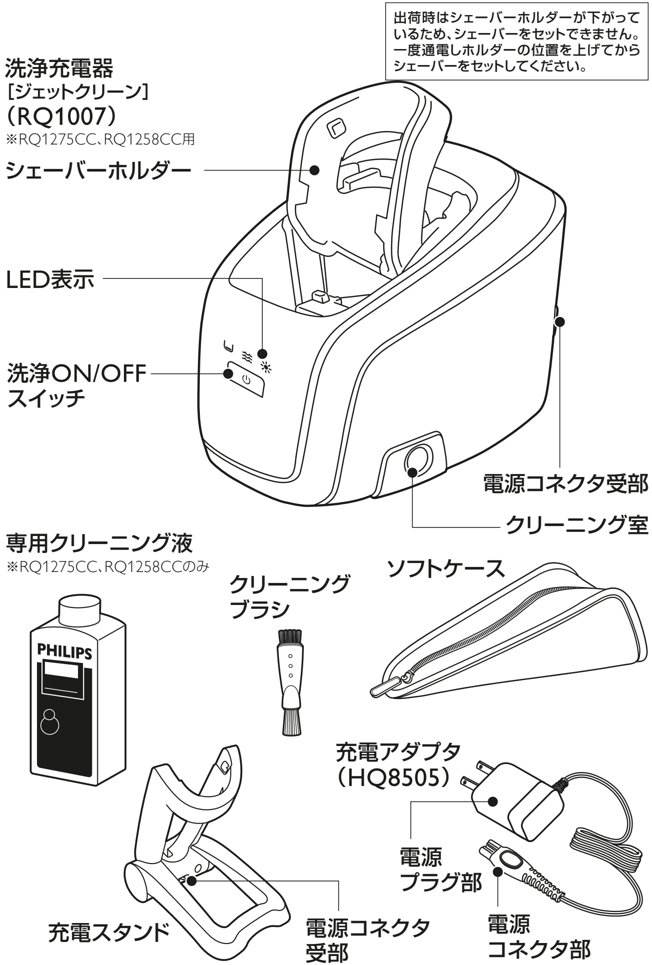
使用上のご注意

1. 本製品はヒゲ（あごヒゲ、口ヒゲ、もみあげなど）の長さを整えたり、シェービングするためのものです。それ以外の目的で使用しないでください。
2. フィリップスシェーバーを初めてお使いの方は、剃り方に慣れるまで2〜3週間かかることがあります。
3. 本製品の使用、充電、保管は室温5℃〜35℃の環境下で行ってください。（尚、低温や高温で充電すると、充電池の寿命が短くなります。）
4. 外刃は、薄く仕上げてありますので、刃部を強く押さえたり、硬いものに当てないよう、ていねいに扱ってください。
5. シェービングユニットの清掃や着脱は、必ずスイッチを切ってから行ってください。
6. 切れ味が衰えてきたり、刃が破損した場合は、使用せず必ず新しいシェービングユニットと交換してください。
7. 極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。夏場、車の中に放置しないでください。
8. 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
9. シェービングユニットは、クリーニング表示（蛇口マーク）が表示された場合、お手入れ方法（P19~25）に従って掃除してください。
10. 充電アダプタは付属の専用アダプタを使用してください。
11. 充電アダプタが破損、故障した場合は、事故を避けるために必ずフィリップス社製の同型充電アダプタをお求めください。
12. シェーバー本体は防水加工をしておりますが、水や液体の中に浸けないでください。
13. クリーニング液を万一飲み込んだり、目に入ったりした場合は医師に相談してください。
14. 洗浄充電器は平らな所に設置してご使用ください。
15. クリーニング液が入っている状態で、洗浄充電器を移動させないでください。

各部の名称



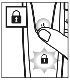
●シェービングユニット（RQ12）


出荷時はシェーバーホルダーが下がっているため、シェーバーをセットできません。一度通電しホルダーの位置を上げてからシェーバーをセットしてください。
洗浄充電器
[ジェットクリーン]
（RQ1007）
※RQ1275CC、RQ1258CC用
シェーバーホルダー
LED表示
洗浄ON/OFF
スイッチ
電源コネクタ受部
クリーニング室
専用クリーニング液
※RQ1275CC、RQ1258CCのみ
PHILIPS
クリーニング
ブラシ
ソフトケース
充電アダプタ
（HQ8505）
電源
プラグ部
電源
コネクタ部
充電スタンド
電源コネクタ
受部

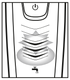
LED表示について

初めてお使いになるときや、長い間ご使用にならなかったときは、LED表示が出るまでに時間がかかる場合があります。

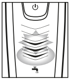
RQ1275CC、RQ1275の主な表示（本体）



●**ロック機能（カギマークが表示されていると電源は入りません）**　スイッチを約3秒長押しすると、カギマークが表示されてロックがかかります。再度約3秒長押しすると解除できます。電源アダプタを接続し、通電した充電スタンドや洗浄充電器にシェーバー本体を置くと、ロックは自動的に解除されます。

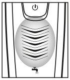


●**残量表示**　満充電の時は全てのランプが点灯し、充電残量が少なくなるとともに充電表示ランプの表示が下がっていきます。スイッチのON/OFFの際に充電表示ランプが数秒間点灯します。



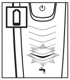
●**充電表示（充電スタンドで充電の場合）**　充電残量が6分未満の場合、一番下のオレンジ色と白色のランプが交互に点滅します。充電残量が6分以上の時間経過とともに白色ランプが点滅～点灯に変わり、1つ上の白色ランプが順次、点滅～点灯に変わります。

※洗浄充電器で充電の場合は、白色ランプの点滅のみです。

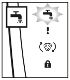


●**充電完了表示**　充電が完了すると、全ての充電表示ランプが点灯します。満充電後、約30分経過すると充電表示ランプが消えます。

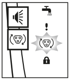
※満充電後に本体を再び充電スタンドに置くと、充電表示ランプが点灯しますが、故障ではありません。



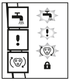
●**充電催促表示**　充電残量が少なくなると、一番下の充電表示ランプがオレンジ色に点滅し始めます。スイッチを切ると、一番下の充電表示ランプが数秒間オレンジ色に点滅後、消灯します。



●**クリーニング表示**　3分以上使用し「OFF」にすると、クリーニングをうながすために蛇口マークが点滅します。表示されるタイミングは使用時間･状況により異なります。お手入れ方法（P19～25）をご参照ください。

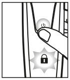


●**シェービングユニット交換表示**　シェービングユニットの交換マークが点滅すると、交換時期です。シェービングユニットを交換してください（P26参照）。この表示は約2年間（1日3分）使用すると自動的に表示されます。

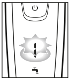


●**ブロック表示**　刃に長いヒゲがからまっていたり刃が破損していると、クリーニング表示と「!」マーク、刃の点検表示が同時に点滅し、スイッチをONにすることができません。シェービングユニットをお手入れするか、交換してください（P24～26参照）。

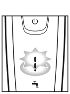
RQ1258CC／RQ1258の主な表示（本体）



●**ロック機能（カギマークが表示されていると電源は入りません）**　スイッチを約3秒長押しすると、カギマークが表示されてロックがかかります。再度約3秒長押しすると解除できます。電源アダプタを接続し、通電した充電スタンドや洗浄充電器にシェーバー本体を置くと、ロックは自動的に解除されます。

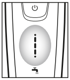


●**残量表示**　満充電の時は全てのランプが点灯し、充電残量が少なくなるとともに充電表示ランプの表示が下がっていきます。スイッチのON/OFFの際に充電表示ランプが数秒間点灯します。



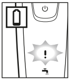
●**充電表示（充電スタンドで充電の場合）**　充電残量が6分未満の場合、一番下のオレンジ色と白色のランプが交互に点滅します。充電残量が6分以上の時間経過とともに白色ランプが点滅～点灯に変わり、1つ上の白色ランプが順次、点滅～点灯に変わります。

※洗浄充電器で充電の場合は、白色ランプの点滅のみです。

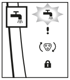


●**充電完了表示**　充電が完了すると、全ての充電表示ランプが点灯します。満充電後、約30分経過すると充電表示ランプが消えます。

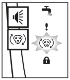
※満充電後に本体を再び充電スタンドに置くと、充電表示ランプが点灯しますが、故障ではありません。



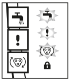
●**充電催促表示**　充電残量が少なくなると、一番下の充電表示ランプがオレンジ色に点滅し始めます。スイッチを切ると、一番下の充電表示ランプが数秒間オレンジ色に点滅後、消灯します。



●**クリーニング表示**　3分以上使用し「OFF」にすると、クリーニングをうながすために蛇口マークが点滅します。表示されるタイミングは使用時間･状況により異なります。お手入れ方法（P19～25）をご参照ください。



●**シェービングユニット交換表示**　シェービングユニットの交換マークが点滅すると、交換時期です。シェービングユニットを交換してください（P26参照）。この表示は約2年間（1日3分）使用すると自動的に表示されます。



●**ブロック表示**　刃に長いヒゲがからまっていたり刃が破損していると、クリーニング表示と「!」マーク、刃の点検表示が同時に点滅し、スイッチをONにすることができません。シェービングユニットをお手入れするか、交換してください（P24～26参照）。

洗浄充電器の主な表示説明

RQ1007

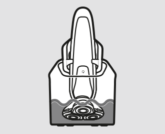
●RQ1007（RQ1275CC／RQ1258CC用洗浄充電器）

3つの洗浄モードがあり、シェーバーの使用時間によって自動的に選択します。洗浄から乾燥終了までの時間は約2時間です。

※モード選択スイッチはありません。
※洗浄時間や乾燥時間は前後することがあります。

●洗浄ランプ

洗浄中は洗浄ランプが点滅します。
洗浄が終わるとドライランプが点滅します。



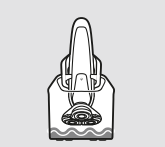
●ドライランプ

シェーバーの乾燥中はドライランプが点滅します。

●クリーニング液補充ランプ

クリーニング液が入っていない場合や量が少ない場合、または専用クリーニング液以外をご使用の場合、クリーニング液補充ランプが点滅し、クリーニング液の補充を促します。

※専用クリーニング液以外をご使用の場合、クリーニング室にある液体を全て捨ててから、新しいクリーニング液を入れてください。



お客様による充電池の交換はできません。

この商品は通常約1時間充電です。

RQ1275CC／RQ1275:満充電で約60分使用できます。
RQ1258CC／RQ1258:満充電で約50分使用できます。

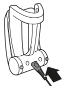
充電の仕方

初めてお使いになるときや、長い間ご使用にならなかったときは、充電しないと使用できません。ご使用前に充電してください。充電時間は約1時間です。充電開始後数分間、充電表示ランプが点滅しないことがありますが、そのまま充電すると充電表示ランプが点滅します。海外（100〜240V）でのご使用も可能です。ただし、コンセントの形状や電圧など現地で充分お確かめのうえご使用ください。

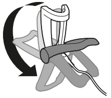
※本製品はリチウムイオン電池を使用していますが、ご使用の都度充電をしても充電池の寿命には影響ありません。

充電スタンドで充電する場合

1 充電アダプタの電源コネクタ部を充電スタンドの電源コネクタ受部につなぎます。

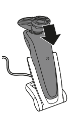


2 充電スタンドを開きます。



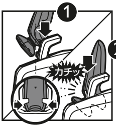
3 ご家庭のコンセントに電源プラグ部を差し込みます。

4 シェーバーを充電スタンドに置きます。充電中は充電表示ランプが点滅します。（充電表示についてはP9·10をご参照ください）



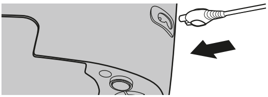
洗浄充電器で充電する場合（RQ1275CC、RQ1258CCのみ）

1 LED 表示を正面にして、シェービングユニットを下向きにし(図❶)、シェーバーをカチッと音がするまで押し込み(図❷)、シェーバーホルダーにセットします。



出荷時はシェーバーホルダーが下がっているため、シェーバーをセットできません。一度通電しホルダーの位置を上げてからシェーバーをセットしてください。

2 充電アダプタの電源コネクタ部を洗浄充電器の電源コネクタ受部につないで、ご家庭のコンセントに電源プラグ部を差し込みます。



※シェーバーをセットするときに刃を傷つけないよう充分に気をつけてください。
※シェーバーの保護キャップは必ずはずしてください。
※通常の目安として満充電で1日3分使用し、約20日間（RQ1275CC、RQ1275）／約16日間（RQ1258CC、RQ1258）使用できますが、ご使用状況（使用時間·ヒゲの濃さなど）により変わります。
※クイックチャージ:5分の充電で、1回分のシェービングが可能です。

⚠ 注意
●当社専用の充電アダプタ以外での充電は行わないでください。
●長期間使用しない場合や、使ったり使わなかったりして保管しておくと、充電池が過放電し液漏れして使えなくなります。

充電池の寿命 満充電後の使用時間が3分の2程度になったら充電池の交換時期です。お買い求めの販売店へ充電池の交換を依頼してください（有料になります）。

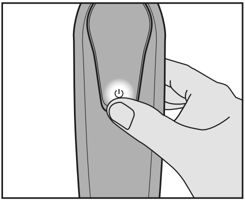
シェービングの仕方（ドライ）

肌が乾いた状態でのシェービングの仕方です。

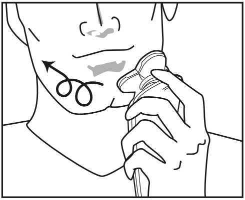
⚠ 警告　シェーバー本体は防水加工をしており、浴室でも使用できますが、水や液体の中に浸けないでください（故障の原因となります）。

●モーターの始動時、微弱の振動がシェーバー本体に伝わりますが、問題はありません。
●ほこりなどで肌が汚れている場合、ふきとってからご使用ください。
●ご使用の前に外刃の破れや変形がないか確認してください。
（外刃に破れや変形があると肌を傷つける原因になります）
●ヒゲ剃り以外の目的（頭髪など）には、使用しないでください。

1 スイッチを押し電源をONにします。

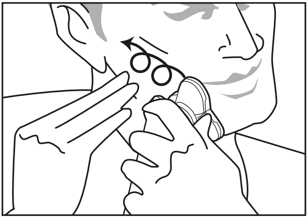


2 刃を肌に軽く押しあて、円を描くように動かしながら剃ります。

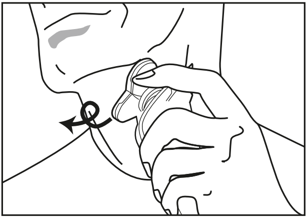


3 シェービング後はスイッチを押し、電源をOFFにします。

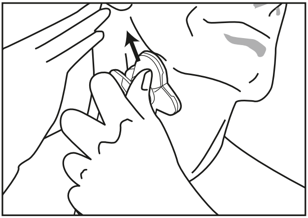
上手に剃るには 肌に強く押しつけるのではなく、軽く押しあてるのがコツです。



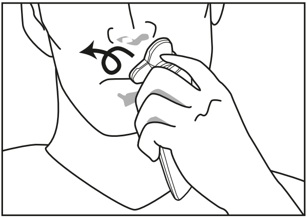
ほお
肌を伸ばし、ヒゲを立たせるように小さく回しながら剃ります。



あごの裏側
刃を肌に軽くあて、図のようにあごを上げて回転させながら剃ります。



ほおの奥から首筋
片方の手で肌を後ろに引っ張り小さく回しながら剃ります。



鼻の下
鼻の下を伸ばし、小さく回しながら剃ります。

フィリップスのシェーバーを初めてお使いの方は、剃り方に慣れるまで2～3週間かかることがあります。

シェービングの仕方（ウェット）

シェービングフォームやシェービングジェルを使ったシェービングの仕方です。剃った部分を実感しながら、なめらかなシェービングができます。

> ⚠ **警告**　シェーバー本体は防水加工をしており、浴室でも使用できますが、水や液体の中に浸けないでください（故障の原因となります）。

●モーターの始動時、微弱の振動がシェーバー本体に伝わりますが、問題はありません。

●ご使用の前に外刃の破れや変形がないか確認してください。
（外刃に破れや変形があると肌を傷つける原因になります）

●ヒゲ剃り以外の目的（頭髪など）には、使用しないでください。

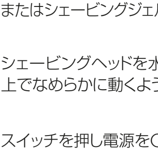
●石けんもお使いいただけますが、肌の上での滑りをよくするため、シェービングフォームやジェルの使用をお勧めします。

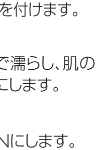
1 顔を濡らし、市販のシェービングフォームまたはシェービングジェルを付けます。

2 シェービングヘッドを水で濡らし、肌の上でなめらかに動くようにします。

3 スイッチを押し電源をONにします。

4 刃を肌に軽く押しあて、円を描くように動かしながら剃ります。
シェービングフォームやシェービングジェルにより、鏡を見た時に剃った部分を確認しやすくなります。
※途中、よりなめらかにシェービングするために、シェービングヘッドを水で濡らすと効果的です。





5 シェービング後はスイッチを押し、電源をOFFにします。

6 シェーバーをきれいに洗います（P22「お手入れ方法」）。
※洗浄充電器を使う前に水洗いによるお手入れ（P22）を行うと、クリーニング液が長もちします。シェービングフォームやシェービングジェルがしっかりと洗い流されているかを確認してください。

［重要］

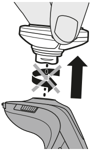
> シェービング後は、シェービングフォームやシェービングジェルがしっかりと洗い流されているかを確認してください。お手入れが不十分な場合、臭いが出るばかりでなく、故障の原因にもなります。

トリマーの使い方

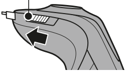
トリマーはヘアーライン、もみあげ、ヒゲなどを整えるのに便利です。

1 **シェービングユニットのはずし方**
シェービングユニットを本体からはずします。（髪の毛を巻き込む恐れがあるため）

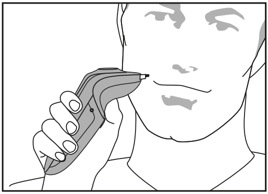
※シェービングユニットは、回さずにまっすぐ引き抜いてください。



2 トリマースライドノブを矢印の方向に動かすとトリマーが出ます。スイッチをONにすると、トリマー先端の刃が往復してカットします。



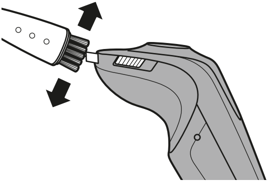
3 鏡を見ながらトリマーをカットしたいところに直角にあたるようにしてください。一度に切らずに、少しずつカットしてください。



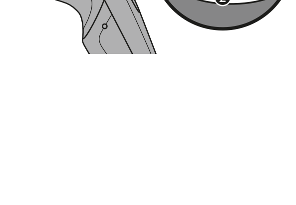
注意：あまり押し当て過ぎると肌を傷めますのでご注意ください。

4 ご使用ごとに、必ずスイッチをOFFにしてからクリーニングブラシの短い方の毛で刃の部分を軽く掃除してください。

※トリマーの切れ味を保つため、使用後は必ずぬるま湯ですすぎ洗いをしてください（P23「トリマーのお手入れ方法」）。



5 **シェービングユニットのつけ方**
トリマーを戻し、シェービングユニットの突起部（図❶）をシェーバー上部の溝（図❷）に合わせ、カチッと音がするまで押し込み（図❸）、本体に取りつけます。

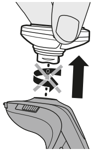


ヒゲスタイラー アタッチメントの使い方

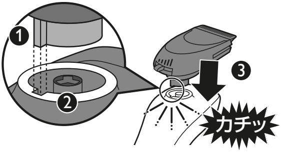
■RQ1275CC、RQ1275のみ
ヒゲスタイラーはあごヒゲ、口ヒゲ、もみあげなどを整えるのに便利です。

1 シェービングユニットを本体からはずします。

※シェービングユニットは回さずにまっすぐ引き抜いてください。



2 ヒゲスタイラーアタッチメントの突起部（図❶）をシェーバー上部の溝（図❷）に合わせ、カチッと音がするまで押し込み（図❸）、本体に取り付けます。

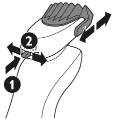


スタイラーコームを取り付けた使い方（RQ1275CC、RQ1275のみ）

ヒゲスタイラーアタッチメントにコームを取り付けて、カットの仕上がりが均一になるようにしたり、違った長さでそろえたりすることができます。スタイラーコームを使用し、カット後の仕上がりの長さを1–5mmにそろえることができます。

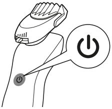
1 スタイラーコームをヒゲスタイラーアタッチメントの両側にある溝にそって、カチッと音がするまでスライドさせて取り付けます。

2 長さ調節レバー（図❶）を押し、右左に動かして（図❷）、好みの長さに調節します。



仕上がりの長さ
1㎜
2㎜
3㎜
4㎜
5㎜

3 電源スイッチをONにします。



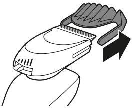
4 コームの先を肌に密着させヒゲの流れに逆らうように動かします。

⚠ **注意**　ヒゲの長さを整えたり、ヒゲを剃るなど、本来の目的以外で使用しないでください。

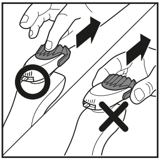
スタイラーコームなしでの使い方（RQ1275CC、RQ1275のみ）

コームなしでもあごヒゲ、口ヒゲ、もみあげの手入れをしたり、輪郭を整えたりすることができます。

1 スタイラーコームをヒゲスタイラーアタッチメントからはずします。



※コームの中心をつかんで、ヒゲスタイラーアタッチメントからはずします。コームの両側を持ってはずさないでください。



2 電源スイッチをONにします。

3 ヒゲの流れに逆らうように動かします。

コームなしの仕上がりの長さは0.5mmです。

ヒゲスタイル

下記のようなさまざまなヒゲスタイルをお楽しみください。

ちょいワル無精ヒゲ

フルフェイス

ピラミッドヒゲ

ドーナツヒゲ

お手入れ方法

シェービング後は、水洗いのお手入れもできますが、洗浄充電器によるお手入れもできます。水洗いの場合は、P22をご参照ください。

出荷時はシェーバーホルダーが下がっているため、シェーバーをセットできません。一度通電しホルダーの位置を上げてからシェーバーをセットしてください。

シェーバーをご使用の都度、洗浄充電器で洗浄、乾燥、充電をしていただいても、シェーバー本体や洗浄充電器に問題はありません。ご使用のたびに洗浄充電器によるお手入れをおすすめします。

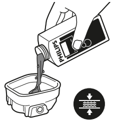
洗浄充電器を使ったお手入れ方法（RQ1275CC、RQ1258CCのみ）

※洗浄充電器には、専用クリーニング液以外は使用しないでください。専用クリーニング液に水を足されたり専用クリーニング液の代わりに水や他の液を使用すると、洗浄感知センサーが作動し、クリーニング液補充ランプが点滅して、洗浄できません。また、故障の原因となりますのでお止めください。
※フィリップスの専用クリーニング液であれば、どのタイプのものもご使用いただけます。

洗浄充電器の準備（クリーニング液の入れ方）

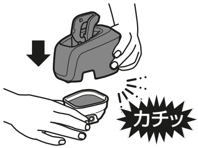
1 洗浄充電器を水平な場所に設置します。洗浄充電器両サイドにあるクリーニング室の着脱ボタンを同時に押して（図❶）、洗浄充電器本体を持ち上げクリーニング室を外します（図❷）。

2 クリーニング液をクリーニング室のウェーブマークが見えなくなるまで（約150ml）注ぎます。

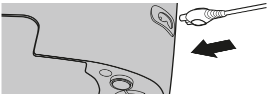


※クリーニング液を上のラインより多く注がないでください。こぼれる原因となります。

3 洗浄充電器を図のようにクリーニング室の上にセットしてカチッと音がしたことを確認してください。



4 充電アダプタの電源コネクタ部を洗浄充電器の電源コネクタ受部につないで、ご家庭のコンセントに電源プラグ部を差し込みます。



注意

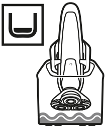
●クリーニング液のご使用期間は約2週間です。
※クリーニング室に注がれたクリーニング液は、洗浄回数にかかわらず、2週間毎に取り替えてください。また、クリーニング液の交換時には、クリーニング室を水洗いしてください。
※クリーニング液が減ったら必ずウェーブマークが見えなくなるまで補充してください。
●クリーニング液がこぼれた場合にはすぐ拭き取ってください。皮革製品やフローリングなどに付くと変色する場合がありますので、ご注意ください。

洗浄充電器の動作について

シェーバーのセット
シェーバーを洗浄充電器にセットし通電します。

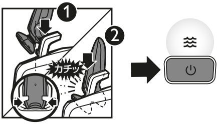
- ▶ 洗浄ON/OFFスイッチを押さない ▶ 充電 ▶ 充電完了
  - ▼ 充電中に 洗浄ON/OFFスイッチを押す ▼ 洗浄 ▶ 乾燥 ▶ 充電
- ▶ 洗浄ON/OFFスイッチを押す ▶ 洗浄 ▶ 乾燥 ▶ 充電 ▲ 充電完了

※乾燥モードだけを選ぶことはできません。
※洗浄中は洗浄ON/OFFスイッチを押さないでください。途中で洗浄ON/OFFスイッチを押すと誤動作となり故障の原因となります。



※クリーニング液が入っていない場合や量が少ない場合は、クリーニング液補充ランプが点滅し、クリーニング液の補充を促します。P19を参照し、クリーニング液をウェーブマークが見えなくなるまで注いでください。

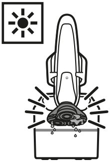
1 シェーバーをシェーバーホルダーにカチッと音がするまで押し込み（図❷）、洗浄充電器のON/OFFスイッチを押すと洗浄が始まります。シェーバーは充電を中止し、シェーバー本体の充電表示が消えます。



2 洗浄を開始すると、洗浄ランプが点滅し、シェーバーをセットしたシェーバーホルダーが下降しクリーニング室内でシェービングユニットの洗浄を行います。

3 ドライランプが点滅し、シェーバーを乾燥させます。乾燥が終了すると、シェーバーの充電表示が現れ、充電を再開します。

※洗浄時間や乾燥時間の目安はP11をご参照ください。洗浄モードによって時間が前後します。
※ご使用環境や場所によっては、充分乾燥できない場合があります。



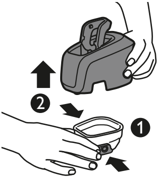
⚠ 注意

- ●ジェットクリーンシステムでは洗浄はできますが、消毒はできません。衛生上、シェーバーを他の人と共有しないでください。
- ●洗浄中に電源プラグが抜けて洗浄が中断された場合、シェーバーホルダーはそのままの位置で止まります。再び電源プラグを接続するとシェーバーホルダーが元の位置に戻ります。洗浄するには、再び洗浄ON/OFFスイッチを押してください。
- ●洗浄中は、洗浄充電器を動かしたり、クリーニング室を取り外さないでください。
- ●シェービングユニット内にヒゲクズがたまりすぎたり、長いヒゲがある場合は、きれいに洗浄できない場合があります。P22を参照し、水洗いできれいにしてください。
- ●保護キャップをつけたまま洗浄充電器にセットしないでください。

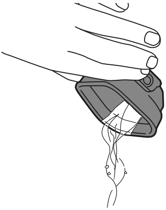
クリーニング室のお手入れ方法

クリーニング室は2週間に一度お手入れしてください。

1 クリーニング液がこぼれないように注意しながら、洗浄充電器両サイドにあるクリーニング室の着脱ボタンを同時に押して(図❶)、洗浄充電器を持ち上げクリーニング室を
外します(図❷)。

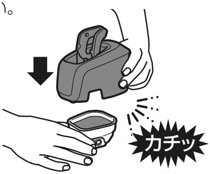


2 クリーニング室にあるクリーニング液とヒゲクズを洗い流してください。



3 クリーニング室をきれいに水洗いして、乾いた布で水分を拭き取ってください。

4 洗浄充電器を水平な場所に設置します。クリーニング液をクリーニング室のウェーブマークが見えなくなるまで(約150ml)注ぎます。クリーニング室の上に洗浄充電器をセットします。カチッと音がしてセットされたことを確認してください。



⚠ 注意

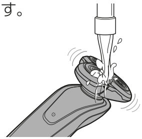
- ●クリーニング室は食器洗浄乾燥機で洗わないでください(変形・故障する原因となります)。
- ●洗浄充電器本体のお手入れは、水で濡らした布を絞ってお使いください。

水洗いによるお手入れ方法

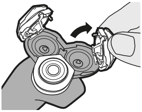
※洗剤は使用しないでください。
※ぬるま湯(40℃前後)でのお手入れをおすすめします。臭いのもととなる皮脂や汗などが取れやすくなります。ただし、熱湯はお止めください。故障の原因となります。
※お手入れ中にシェーバーの底から水が漏れてくる場合がありますが、これは正常な状態です。電子部品はすべてシェーバー内部の密閉された部分に内蔵されているので、危険はありません。

> ⚠ 注意
> ●お手入れの際は、スイッチをOFFにしてから外刃を開けて水洗いしてください。
> ●シェービングユニットは水洗いできますが、本体は水中に浸けないでください。
> ●シェービングユニットを乾燥させる時に、タオルやティッシュペーパーを使用しないでください。刃を傷める場合があります。

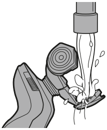
1 シェービングユニットをぬるま湯または水で約30秒洗います。



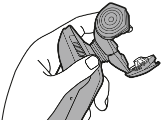
2 外刃を一つずつ開けてください。



3 シェービングユニットにたまったヒゲクズをぬるま湯または水で約30秒洗い流します。



4 シェービングユニットが抜けないように、指で押さえて水を切ります。
※周囲に気をつけてください。



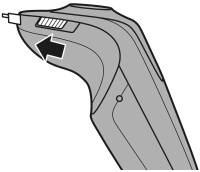
水洗いの後は充分乾燥させてから外刃を閉めてください。乾燥が不充分な場合、臭いが出る原因となります。

5 細かい部分は、シェービングユニットが乾いてからクリーニングブラシで掃除してください。
より細かいお手入れ方法は、P24をご参照ください。

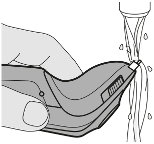
トリマーのお手入れ方法

※トリマーは、使用後必ずお手入れしてください。

1 トリマースライドノブを矢印の方向に動かし、トリマーを出します。



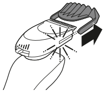
2 ぬるま湯または水でしばらくの間すすぎ洗いをし、充分に乾燥してからトリマーを戻します。トリマーにヒゲクズが残った場合には、クリーニングブラシで取り除いてください。



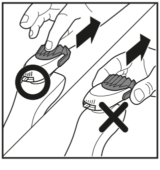
ヒゲスタイラーアタッチメントのお手入れ方法(RQ1275CC、RQ1275のみ)

※ヒゲスタイラーアタッチメントは、使用後必ずお手入れしてください。

1 コームをヒゲスタイラーアタッチメントからはずします。

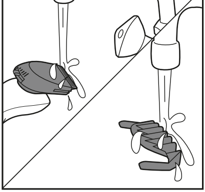


※コームの中心をつかんで、ヒゲスタイラーアタッチメントからはずします。コームの両側を持ってはずさないでください。



2 ヒゲスタイラーアタッチメントとコームを別々にぬるま湯で洗います。

＊付属のクリーニングブラシを使って掃除することもできます。



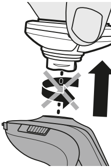
分解掃除の仕方

●分解掃除は約1カ月に1回が目安です。
●分解掃除される場合は、内刃と外刃の組み合わせを変えないようにご注意ください。組み合わせが変わると、刃の状態が元通りになるまで数週間かかる場合があります。

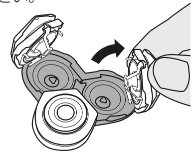
刃の取り外し方

1 シェービングユニットを本体からはずします。

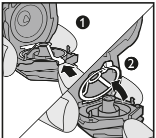
※シェービングユニットは、回さずにまっすぐ引き抜いてください。



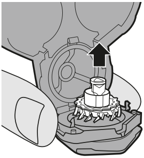
2 外刃を開けます。外刃と内刃の組み合わせが変わるのを防ぐために、複数の刃を同時に分解せず、1つずつお手入れしてください。



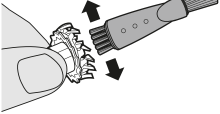
3 保持板のツメ部分（図❶）を押し、保持板（図❷）を開けます。



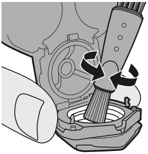
4 内刃を取り出します。



5 取りはずした内刃を1つずつぬるま湯（40℃前後）に浸して、皮脂やヒゲクズをクリーニングブラシで掃除します。

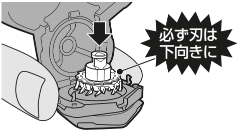


6 外刃の内側をクリーニングブラシで掃除します。

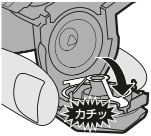


刃の取り付け方

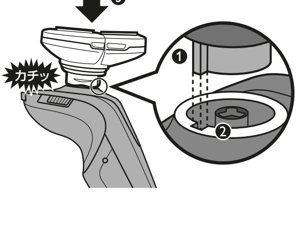
1 内刃のカッター部分を下に向けて、外刃に戻します。



2 保持板を戻し、保持板のツメ部分をカチッと音がするまで押し込み、外刃を閉じます。

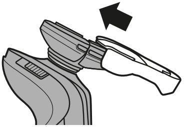


3 シェービングユニットの突起部（図❶）をシェーバー上部の溝（図❷）に合わせ、カチッと音がするまで押し込み（図❸）、本体に取り付けます。



携帯の仕方

携帯する場合は、保護キャップを取り付けてください。



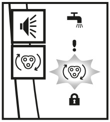
1 保護キャップを図のようにスライドさせて、シェービングユニットに取り付け、保護します。

2 シェーバーをソフトケースに入れて、携帯します。

シェービングユニットの交換

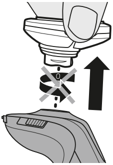
シェービングユニットは約2年(1日3分ご使用の場合)での交換が目安です。専用のシェービングユニット(品番:RQ12)と交換してください。

シェービングユニットの交換表示

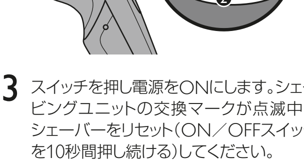


電源を切った後にシェービングユニットの交換マークが点滅したら、シェービングユニットの交換時期です。この表示が出たら、シェービングユニットを交換し、本体をリセットしてください。(リセット方法は右記「シェービングユニットの交換」3をご参照ください)なお、お客様ご自身でリセットされない場合は、合計9回のご使用の間、この表示が続き、9回目のご使用が終わると自動的にリセットされます。(シェービングユニット交換表示についてはP9•10をご参照ください)

1 シェーバー本体からシェービングユニットをはずします。
※シェービングユニットは、回さずにまっすぐ引き抜いてください。



2 新しいシェービングユニットの突起部(図❶)をシェーバー上部の溝(図❷)に合わせ、カチッと音がするまで押し込み(図❸)、本体に取り付けます。



3 スイッチを押し電源をONにします。シェービングユニットの交換マークが点滅中にシェーバーをリセット(ON/OFFスイッチを10秒間押し続ける)してください。

シェーバーを廃棄するとき

※お客様による充電池の修理交換はできません。

リチウムイオン電池のリサイクルについて

このシェーバーはリチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済みの製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取り出し、各自治体の処理方法に従い、リサイクル協力店にお持ちください。

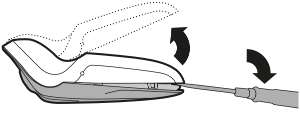
Li-ion

注意
- ●製品を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。
- ●本体内部の金具は鋭いので、ご注意ください。

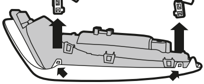
充電池の取り外し方

スイッチをONにして、完全に動作しなくなるまで充電池を放電させてから、行ってください。

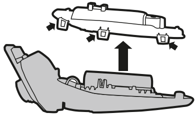
1 シェービングユニットをはずし、本体下部の穴にドライバーをこじ入れて、ユニットカバーをはずします。



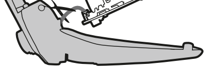
2 フロントカバーとモーターユニット（灰色の部分）を固定している2つの金具をはずして、フロントカバーを取りはずします。



3 モーターユニットにある左右3つずつ、計6つのツメをはずし、カバーを開けます。



4 充電池ホルダーを持ち上げて工具でワイヤーを切断し、取り出します。



※充電池を取り外した後は、通電しないでください。

故障かな？と思ったら、
お調べください。

だんだん切れ味が悪くなった

▶シェービングユニット部が汚れていませんか？

▶シェービングユニット部が損傷または摩耗していませんか？
損傷または摩耗しているときは、シェービングユニットを交換してください。
（シェービングユニット品番：RQ12）

▶シェービングユニットに長いヒゲがからまっていませんか？
P24·25「分解掃除の仕方」の項をお読みください。

▶専用クリーニング液が汚れていませんか？
P19「お手入れ方法」をお読みになり、新しいクリーニング液と入れ替えてください。

充電しても使用時間が極端に短い

▶シェーバーが完全に止まるまで作動させてからもう一度充電してください。

▶それでも改善されないときは、充電池の寿命です。
P12「充電池の寿命」の項をお読みください。

シェーバーのスイッチを押しても作動しない

▶充電はしましたか？
1時間以上の充電をしてください。

▶カギマークが表示されていませんか？
カギマークが表示されたらロックを解除してください。P9·10「ロック機能」の項をお読みください。

▶下記の3つのマークが同時に点滅していませんか？
刃が動かなくなるほど汚れているか、破損を示す表示です。シェービングユニットをお手入れするか、交換をしてください。

シェーバー本体のモーターは回転しているが、内刃が回転しない

▶外刃にキズ、ヘコミはありませんか？
シェービングユニットを交換してください。
（シェービングユニット品番：RQ12）

充電できない

▶**充電アダプタの電源プラグ部はコンセントにきちんと差し込まれていますか？**
洗浄充電器や充電スタンドの電源コネクタ受部に充電アダプタのコードがきちんと差し込まれていますか？確認してください。

▶**充電アダプタの電源コードが断線していませんか？**
新しい充電アダプタ（品番：HQ8505）をお買い求めください。

充電スタンドや洗浄充電器で充電しても、満充電にならない

▶**シェーバー本体が正しくセットされていますか？**
しっかりと固定されるまで、シェーバーを押し込んでください。

洗浄充電器を使用してもシェーバーがあまりきれいにならない

▶**専用クリーニング液が古くなっていませんか？**

▶**専用クリーニング液を使用していますか？**
P19「お手入れ方法」の項をお読みください。

洗浄充電器の洗浄ON/OFFボタンを押しても作動しない

▶**充電アダプタの電源プラグ部はコンセントにきちんと差し込まれていますか？**

▶**洗浄充電器のシェーバーホルダーにシェーバーが正しくセットされていますか？**

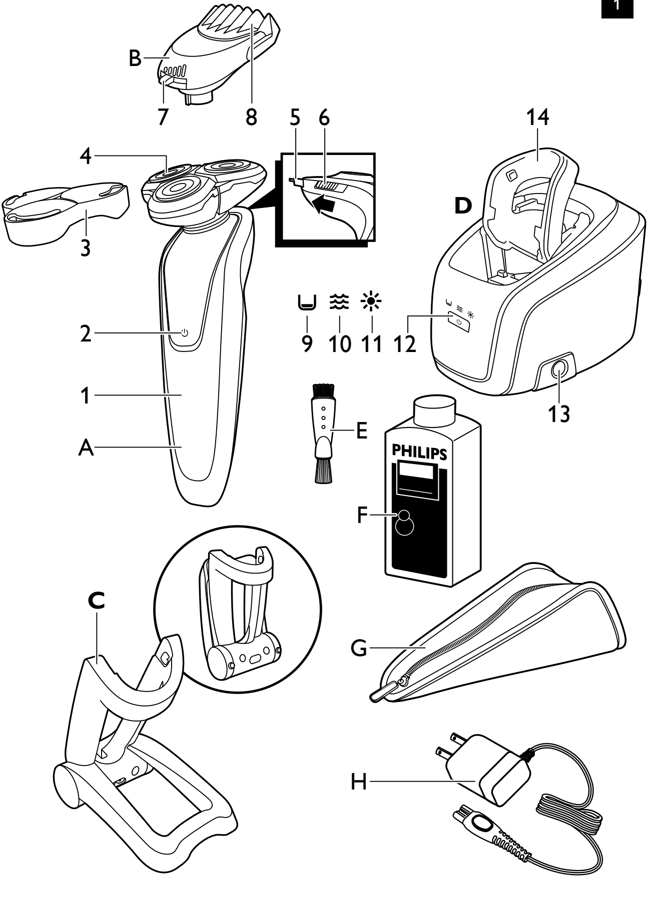
▶**専用クリーニング液がウェーブマークが見えなくなるまで入っていますか？**
P19「お手入れ方法」の項をお読みください。

▶**洗浄充電器のシェーバーホルダーにある金属製の本体との接点が汚れていませんか？**
ご家庭のコンセントから電源プラグ部を必ず抜き取った上で、乾いた布で接点の汚れをふき取ってください。

洗浄充電器の動作時間が、いつもと違う

▶**洗浄モードにより、動作時間が異なります。**
P11「洗浄充電器の主な表示説明」の項をお読みください。

以上の点検により、正常な状態に戻らない場合は、
お買い求めの販売店か小泉成器修理センターにお問い合わせ願います。


B
7
8
5
6
14
4
D
3
2
1
A
9
10
11
12
13
E
PHILIPS
F
C
G
H

Introduction

Congratulations on your purchase and welcome to Philips! To fully benefit from the support that Philips offers, register your product at **www.philips.com/welcome**.
Please read this user manual, as it contains information about the features of this shaver as well as some tips to make shaving easier and more enjoyable.

General description (Fig. 1)

A Shaver
1 Display
2 Shaver on/off button
3 Protection cap
4 RQ12 Shaving unit
5 Trimmer
6 Trimmer on/off slide
B RQ111 Beard Styler attachment (RQ1275cc, RQ1275 only)
1 Hair length selector
2 Comb of Beard Styler attachment
C Foldable charger
D Jet Clean System (RQ1275CC, RQ1258CC only)
1 'Cleaning chamber empty' symbol
2 Cleaning symbol
3 Drying symbol
4 Jet Clean System on/off button
5 Cleaning chamber release button
6 Shaver holder
E Cleaning brush
F HQ200 Cleaning fluid
G Pouch
H Adapter

Important

Read this user manual carefully before you use the shaver and the Jet Clean System and save it for future reference.

Note: In this user manual the term 'appliances' refers to the shaver and the Jet Clean System. If your shaver does not come with a Jet Clean System, it refers to the shaver only.

General

Danger
- Make sure the adapter does not get wet.

Warning
- The adapter contains a transformer. Do not cut off the adapter to replace it with another plug, as this causes a hazardous situation.
- These appliances are not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the appliances by a person responsible for their safety.

- Children should be supervised to ensure that they do not play with the appliances.
- Be careful with hot water when you clean the appliances. Always check if the water is not too hot, to prevent your hands from getting burnt.

Caution
- Never immerse the Jet Clean System and the charger in water nor rinse them under the tap.
- The appliances and accessories are not dishwasher-proof.
- Always place and use the appliances on a surface that is fluid-resistant.
- Use, charge and store the appliances at a temperature between 5°C and 35°C.
- Only use the accessories supplied.
- The adapter transforms 100-240 volts to a safe low voltage of less than 24 volts.
- Do not use the appliances and accessories if they are damaged.
- If the adapter or any of the other accessories is damaged, always have it replaced with one of the original type in order to avoid a hazard.
- Water may leak from the socket at the bottom of the shaver when you rinse it. This is normal and not dangerous because all electronics are enclosed in a sealed power unit inside the shaver.
- Only use the attachments to trim facial hair (beard, moustache and sideburns).

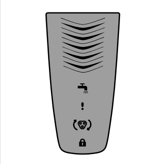
Jet Clean system (RQ1275CC, RQ1258CC only)

Caution
- Only use the Jet Clean System with the original HQ200 cleaning fluid.
- Always place the Jet Clean System on a stable, level and horizontal surface to prevent leakage.
- Never immerse the Jet Clean System in water.
- Empty the cleaning chamber and clean it thoroughly by rinsing it with hot tap water every 15 days.
- The Jet Clean System thoroughly cleans but does not disinfect your shaver, therefore do not share the shaver with others.
- The cleaning chamber of the Jet Clean System is not dishwasher-proof.
- When the Jet Clean System is ready for use, do not move it to prevent leakage of cleaning fluid.

Compliance with standards

- This shaver complies with the internationally approved safety regulations and can be safely used in the bath or shower and cleaned under the tap.
- These Philips appliances comply with all standards regarding electromagnetic fields (EMF). If handled properly and according to the instructions in this user manual, the appliances are safe to use based on scientific evidence available today.

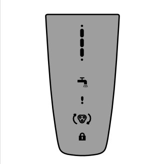
The display



Note: Before you use the shaver for the first time, remove the protective foil from the display.

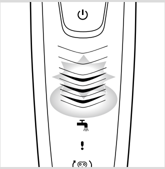
The various shaver types have different displays, which are shown in the figures below.

- RQ1275, RQ1275CC



- RQ1258, RQ1258CC

Charging



Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.

Charging takes approx. 1 hour.

- When the shaver is charging, first the bottom charging light flashes, then the second charging light, and so on until the shaver is fully charged.
- Quick charge: When the shaver contains enough energy for one shave, the bottom charging light alternately flashes orange and white.

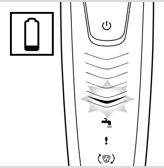
Battery fully charged

Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.

- When the battery is fully charged, all charging lights light up continuously. After approx. 30 minutes, the display automatically switches off again.

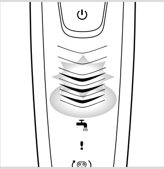
Battery low

Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.



- When the battery is almost empty (when there are only 5 or fewer shaving minutes left), the bottom charging light flashes orange.
- When you switch off the shaver, the bottom charging light continues to flash orange for a few seconds.

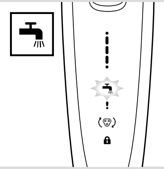
Remaining battery capacity



Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.

- The remaining battery capacity is indicated by the flashing charging lights.

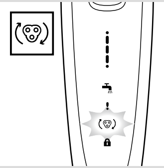
Clean shaver



For optimal shaving performance, we advise you to clean the shaver after every use.

- The tap symbol flashes to remind you to clean the shaver.

Replace shaving unit



For maximum shaving performance, we advise you to replace the shaving unit every two years.

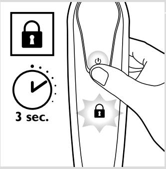
Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.

- To remind you to replace the shaving unit, the appliance is equipped with a replacement reminder which is activated automatically after approx. two years. The replacement reminder is repeated at 9 successive shaves or until you reset the shaver.

Travel lock

You can lock the shaver when you are going to travel. The travel lock prevents the shaver from being switched on by accident.

Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.



Activating the travel lock

1 Press the on/off button for 3 seconds to enter the travel lock mode.
◗ The lock symbol lights up on the display. After a few seconds it goes out.

Deactivating the travel lock

1 Press the on/off button for 3 seconds.
◗ The motor starts running to indicate that the travel lock has been deactivated.

The shaver is now ready for use again.

Note: When you place the shaver in the plugged-in charger or Jet Clean System, the travel lock is automatically deactivated.

Blocked shaving heads

Note: The displays of the various shaver types look different, but show the same symbol.

- If the shaving heads are blocked, the shaving unit symbol, the tap symbol and the exclamation mark flash. In this case, the motor cannot run because the shaving heads are soiled or damaged.
- When this happens, you have to clean the shaving unit or replace it.
- The shaving unit symbol, the tap symbol and the exclamation mark continue to flash until you unblock the shaving heads.

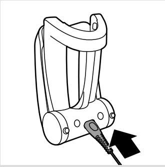
Charging

Charging takes approx. 1 hour.
RQ1275, RQ1275CC: A fully charged shaver has a shaving time of up to 60 minutes or 20 days.
RQ1258, RQ1258CC: A fully charged shaver has a shaving time of up to 50 minutes or 16 days.
Charge the shaver before you use it for the first time and when the display indicates that the battery is almost empty (see section 'Battery low' in chapter 'The display').

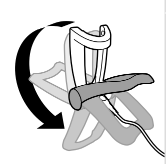
Quick charge

After the shaver has charged for 5 minutes, it contains enough energy for one shave.

Charging in the charger

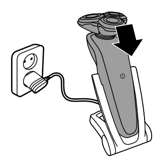


1 Insert the small plug into the charger.



2 Unfold the charger ('click').

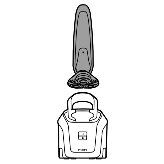
3 Put the adapter in the wall socket.



4 Put the shaver in the charger.

- The display shows that the shaver is charging (see chapter 'The display').

Charging in the Jet Clean System (RQ1275CC, RQ1258CC only)

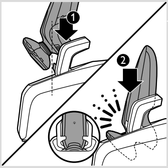


1 Put the small plug in the Jet Clean System.

2 Put the adapter in the wall socket.

3 Hold the shaver upside down above the holder with the back of the shaver pointing towards the holder.

Note: The shaver cannot be placed in the Jet Clean System when the protection cap is on the shaving unit.



4 Place the shaver body in the holder behind the two clips (1) and press it down until it locks into place (2).

- The display shows that the shaver is charging (see section 'Charging' in chapter 'The display').

Using the shaver

Shaving

Skin adaptation period

Your first shaves may not bring you the result you expect and your skin may even become slightly irritated. This is normal. Your skin and beard need time to adapt to any new shaving system.

We advise you to shave regularly (at least 3 times a week) for a period of 3 weeks to allow your skin to adapt to the new shaver. During this period, use your new electric shaver exclusively and do not use other shaving methods. If you use different shaving methods, it is more difficult for your skin to adapt to the new shaving system.

1 Press the on/off button once to switch on the shaver.
- The display lights up for a few seconds.

2 Move the shaving heads over your skin in circular movements.
- Do not make straight movements.

3 Press the on/off button once to switch off the shaver.
- The display lights up for a few seconds and then shows the remaining battery capacity.

Wet shaving
You can also use this shaver on a wet face with shaving foam or shaving gel. To shave with shaving foam or shaving gel, follow the steps below:

1 Apply some water to your skin.

2 Apply shaving foam or shaving gel to your skin.

3 Rinse the shaving unit under the tap to ensure that the shaving unit glides smoothly over your skin.

4 Press the on/off button once to switch on the shaver.

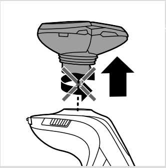
5 Move the shaving heads over your skin in circular movements.

Note: Rinse the shaver under the tap regularly to ensure that it continues to glide smoothly over your skin.

6 Dry your face and thoroughly clean the shaver after use (see chapter 'Cleaning and maintenance').

Note: Make sure you rinse all foam or shaving gel off the shaver.

Trimming

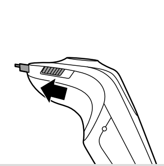


You can use the trimmer to groom your sideburns and moustache.

1 Pull the shaving unit straight off the shaver.

Note: Do not twist the shaving unit while you pull it off the shaver.

2 Press the on/off button once to switch on the shaver.
- The display lights up for a few seconds.

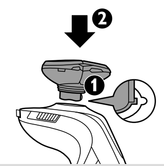


3 Slide the trimmer slide forwards to slide out the trimmer.

4 You can now start trimming.

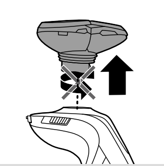
5 Slide the trimmer slide backwards to retract the trimmer.

6 Press the on/off button once to switch off the shaver.
- The display lights up for a few seconds and shows the remaining battery capacity.



7 Insert the lug of the shaving unit into the slot in the top of the shaver (1). Then press down the shaving unit (2) to attach it to the shaver ('click').

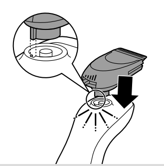
Using the Beard Styler attachment (RQ1275cc, RQ1275 only)



1 Make sure the shaver is switched off.

2 Pull the shaving unit straight off the shaver.

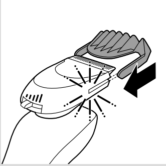
Note: Do not twist the shaving unit while you pull it off the shaver.



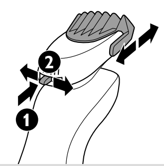
3 Insert the lug of the Beard Styler attachment into the slot in the top of the shaver (1). Then press down the beard styler attachment (2) to attach it to the shaver ('click').

Using the Beard Styler attachment with comb

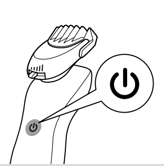
You can use the Beard Styler attachment with the comb attached to style your beard at one fixed setting, but also at different length settings. The hair length settings on the Beard Styler attachment correspond to the remaining hair length after cutting and range from 1 to 5mm.



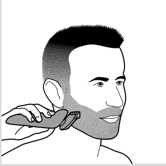
1 Slide the comb straight into the guiding grooves on both sides of the beard styler attachment ('click').



2 Press the length selector (1) and then push it to the left or right (2) to select the desired hair length setting.



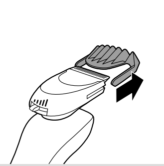
3 Press the on/off button on the shaver to switch it on.



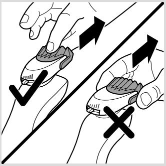
4 You can now start styling your beard.

Using the Beard Styler attachment without comb

You can use the Beard Styler attachment without the comb to contour your beard, moustache or sideburns.

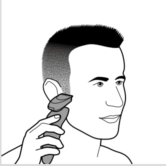


1 Pull the comb off the Beard Styler attachment.



Note: Grab the comb in the centre to pull it off the Beard Styler attachment. Do not pull at the sides of the comb.

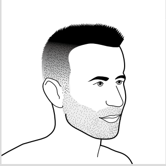
2 Press the on/off button to switch on the shaver.



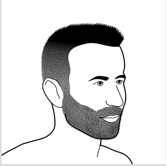
3 You can now start contouring your beard, moustache, sideburns or neckline.

Beard styles

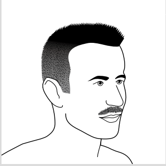
Below you find some examples of beard styles you can create.



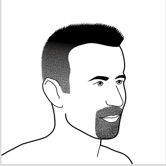
- A stubble look



- A full beard



- A moustache



- A goatee

Cleaning and maintenance

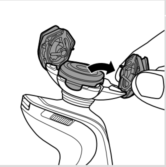
Never use scouring pads, abrasive cleaning agents or aggressive liquids such as petrol or acetone to clean the shaver, its accessories and the Jet Clean System (RQ1275CC, RQ1258CC only).

- The best and most hygienic way to clean the shaver is in the Jet Clean System (RQ1275CC, RQ1258CC only). You can also rinse the shaver under the tap or clean it with the cleaning brush supplied.
- Be careful with hot water. Always check if the water is not too hot, to prevent your hands from getting burnt.
- Clean the shaver after every shave for optimal shaving performance.
- You can clean the outside of the shaver with a damp cloth.
- Regular cleaning guarantees better shaving performance.

Cleaning the shaving unit

Be careful with hot water. Always check if the water is not too hot, to prevent your hands from getting burnt.

1 Rinse the shaving unit under a hot tap for some time.



2 Pull open the three shaving heads one by one.

3 Rinse all three shaving heads and all three hair chambers under a hot tap for 30 seconds.

Note: You can also brush the shaving heads and hair chambers with the cleaning brush supplied.

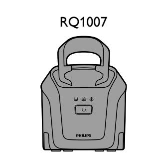
Be careful with hot water. Always check if the water is not too hot, to prevent your hands from getting burnt.

4 Carefully shake off excess water and leave the shaving heads open to let the shaving unit dry completely.

Never dry the shaving unit with a towel or tissue, as this may damage the shaving heads.

Cleaning the shaving unit in the Jet Clean System (RQ1275CC, RQ1258CC only)

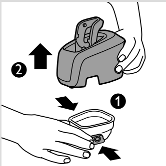
The Jet Clean System:



- Type RQ1007 has one automatic cleaning program. When you press the on/off button, the Jet Clean System starts cleaning in the automatic cleaning program.

Preparing the Jet Clean System for use

Fill the cleaning chamber before first use.



1 Put the small plug in the Jet Clean System.

2 Put the adapter in the wall socket.

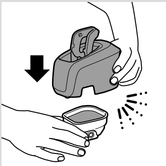
◗ The holder automatically moves to the highest position.

3 Simultaneously press the release buttons on both sides of the cleaning chamber (1). Then lift the Jet Clean System off the cleaning chamber (2).

◗ The cleaning chamber remains behind.

4 Unscrew the cap from the bottle with HQ200 cleaning fluid.

5 Fill the cleaning chamber with HQ200 cleaning fluid to a level between the two lines.

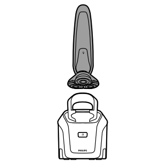


6 Place the Jet Clean System back onto the cleaning chamber.

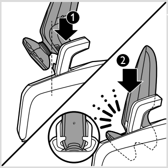
Make sure the release buttons click back into place.

Using the Jet Clean System

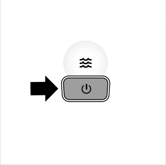
Note: If you use the shaver with shaving foam or shaving gel, we advise you to rinse it under the hot tap before you clean it in the Jet Clean System. This guarantees an optimal lifetime for the cleaning fluid.



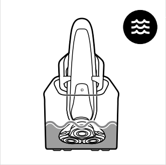
1 Hold the shaver upside down above the holder with the back of the shaver pointing towards the holder.



2 Place the shaver body in the holder behind the two clips (1) and press it down until it locks into place (2).
- The display shows that the shaver is charging (see chapter 'The display').

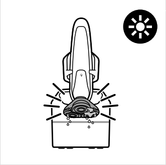


3 Press the on/off button on the Jet Clean System to start the cleaning program.
- The shaver display stops showing the charging indication.



- The cleaning light starts to flash and the shaver is automatically lowered into the cleaning fluid.
- The cleaning light flashes throughout the cleaning program, which takes a few minutes.

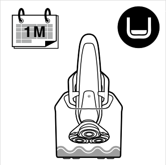
Note: The cleaning program takes 4 to 6 minutes.
- During the first phase of the cleaning program, the shaver automatically switches on and off several times and moves up and down.



- During the second phase of the cleaning program, the shaver is placed in the drying position, indicated by the flashing drying symbol. This phase takes approx. 2 hours. The shaver stays in this position until the end of the program.
- After the cleaning program, the charging indication appears on the shaver display (see chapter 'The display').

Note: If you press the on/off button of the Jet Clean System during the cleaning program, the program aborts. In this case, the cleaning or drying light stops flashing and the holder moves to the highest position.

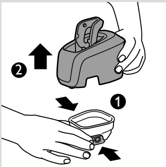
Note: If you remove the adapter from the wall socket during the cleaning program, the program aborts. The holder remains in its current position. When you put the adapter back into the wall socket, the holder moves to the highest position.



- When the cleaning fluid drops below the minimum level, the 'cleaning chamber empty' symbol starts to flash and the holder returns to its starting position.
- If you use the Jet Clean System to clean your shaver every day, you need to refill the cleaning chamber approx. every 15 days.

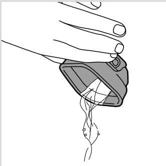
Cleaning the Jet Clean System

Clean the cleaning chamber every 15 days.
You can wipe the outside of the Jet Clean System with a damp cloth.



1 Simultaneously press the release buttons on both sides of the Jet Clean System (1). Then lift the Jet Clean System off the cleaning chamber (2).

◗ The cleaning chamber remains behind.



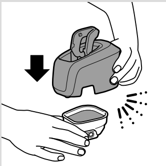
2 Pour any remaining cleaning fluid out of the cleaning chamber.

You can simply pour the cleaning fluid down the sink.

3 Rinse the cleaning chamber under the tap.

The cleaning chamber is not dishwasher-proof.

4 Fill the cleaning chamber with HQ200 cleaning fluid to a level between the two lines.

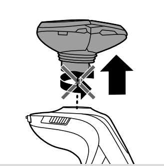


5 Place the Jet Clean System back onto the cleaning chamber.

Make sure the release buttons click back into place.

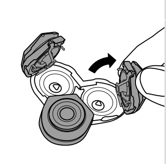
Extra-thorough cleaning method

Make sure the appliance is switched off.

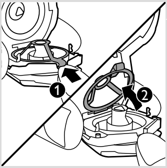


1 Pull the shaving unit straight off the shaver.

Note: Do not twist the shaving unit while you pull it off the shaver.

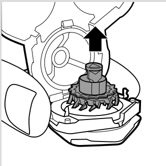


2 Pull open the three shaving heads one by one.

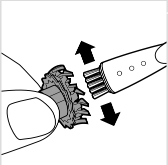


3 Press the retainer release tab (1) until the retainer opens (2).

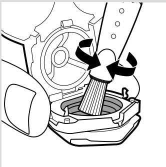
Note: Do not clean more than one cutter and shaving guard at a time, since they are all matching sets. If you accidentally put a cutter in the wrong shaving guard, it may take several weeks before optimal shaving performance is restored.



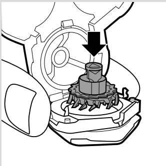
4 Remove the cutter from the shaving guard.



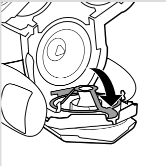
5 Clean the cutter with the cleaning brush supplied.



6 Clean the inside of the shaving guard.

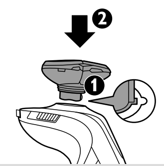


7 After cleaning, place the cutter back into the shaving guard with the cutter legs pointing downwards.



8 Press down the retainer over the cutter.

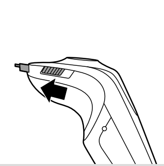
9 Close the shaving heads.



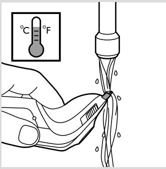
10 Insert the lug of the shaving unit into the slot in the top of the shaver (1). Then press the shaving unit downwards (2) to attach it to the shaver ('click').

Cleaning the trimmer

Clean the trimmer every time you have used it.



1 Slide the trimmer slide forwards to slide out the trimmer.



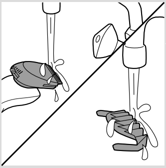
2 Rinse the trimmer under a hot tap for some time.

3 Slide the trimmer slide backwards to retract the trimmer.

Tip: For optimal trimmer performance, lubricate the trimmer teeth with a drop of sewing machine oil every six months.

Cleaning the Beard Styler attachment (RQ1275, RQ1275CC only)

Clean the Beard Styler attachment every time you have used it.



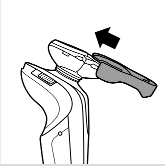
1 Pull the comb off the Beard Styler attachment.

2 Rinse the Beard Styler attachment and the comb separately under a hot tap for some time.

Note: You can also clean the Beard Styler attachment and the comb with the cleaning brush supplied.

3 Lubricate the trimmer teeth with a drop of sewing machine oil every six months.

Storage



1 Slide the protection cap onto the shaving unit to prevent damage to the shaving heads.

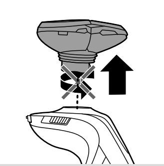
2 Store the shaver in the pouch supplied.

Replacement

For maximum shaving performance, we advise you to replace the shaving unit every two years.
Only replace the shaving unit with an original RQ12 Philips Shaving unit.

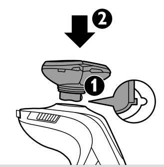
1 The shaving unit symbol flashes when you switch off the shaver .

Note: The displays of the different types look different, but show the same symbol.

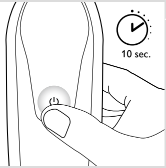


2 Pull the old shaving unit straight off the shaver.

Note: Do not twist the shaving unit while you pull it off the shaver.



3 Insert the lug of the new RQ12 shaving unit into the slot in the top of the shaver (1). Then press down the shaving unit (2) to attach it to the shaver ('click').



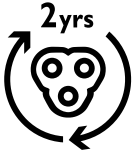
4 To reset the shaver, press and hold the on/off button for approx. 10 seconds.

Note: The shaver will show the replacement reminder symbol for 9 times before resetting automatically. You can also reset the shaver manually.

Ordering accessories

To purchase accessories for this appliance, please visit our online shop at **www.shop.philips.com/service**. If the online shop is not available in your country, go to your Philips dealer or a Philips service centre. If you have any difficulties obtaining accessories for your appliance, please contact the Philips Consumer Care Centre in your country. You find its contact details in the worldwide guarantee leaflet.
The following parts are available:
- HQ8505 adapter
- RQ12 Philips Shaving Unit
- HQ110 Philips Shaving Head Cleaning Spray
- HQ200 Philips Cleaning Fluid
- RQ111 Beard Styler attachment

Shaving heads



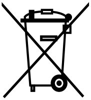
- We advise you to replace your shaving heads every two years. Always replace the shaving unit with an original RQ12 Philips Shaving Unit.

Cleaning

- RQ1275CC, RQ1258CC: use Jet Clean Solution (HQ200) for regular cleaning of the shaving heads.

Environment

- Do not throw away the appliances with the normal household waste at the end of their life, but hand them in at an official collection point for recycling. By doing this, you help to preserve the environment.



- The built-in rechargeable shaver battery contains substances that may pollute the environment. Always remove the battery before you discard or hand in the shaver at an official collection point. Dispose of the battery at an official collection point for batteries. If you have trouble removing the battery, you can also take the appliance to a Philips service centre. The staff of this centre will remove the battery for you and will dispose of it in an environmentally safe way.

Removing the rechargeable shaver battery

Only remove the rechargeable battery when you discard the shaver. Make sure the battery is completely empty when you remove it.

Be careful, the battery strips are sharp.

1 Remove the back panel of the shaver with a screwdriver.

2 Remove the rechargeable battery.

Guarantee and support

If you need information or support, please visit **www.philips.com/support** or read the separate worldwide guarantee leaflet.

Guarantee restrictions

The shaving heads (cutters and shaving guards) are not covered by the terms of the international guarantee because they are subject to wear.

Troubleshooting

This chapter summarises the most common problems you could encounter with the appliance. If you are unable to solve the problem with the information below, visit **www.philips.com/support** for a list of frequently asked questions or contact the Consumer Care Centre in your country.

Problem	Possible cause	Solution
The shaver does not shave as well as it used to.	The shaving heads are damaged or worn.	Replace the shaving unit (see chapter 'Replacement').
	Long hairs obstruct the shaving heads.	Clean the shaving heads by following the steps of the extra-thorough cleaning method (see chapter 'Cleaning and maintenance').
	R1275CC, RQ1258CC: The Jet Clean System has not cleaned the shaver properly, because the cleaning fluid in the cleaning chamber is soiled or the cleaning fluid level is too low.	Clean the shaver thoroughly before you continue shaving. If necessary, clean and refill the cleaning chamber (see chapter 'Cleaning and maintenance').
The shaver does not work when I press the on/off button.	The rechargeable battery is empty.	Recharge the battery (see chapter 'Charging').
	Specific types only: The travel lock is activated.	Press the on/off button for 3 seconds to deactivate the travel lock.
	The shaving unit is soiled or damaged to such an extent that the motor cannot run. In this case, the shaving unit symbol, the tap symbol and the exclamation mark flash.	Clean the shaving unit or replace it (see chapters 'Cleaning and maintenance' and 'Replacement').
	The temperature of the shaver is too high. In this case, the shaver does not work and the exclamation mark on the display flashes.	Switch off the shaver and let it cool down. As soon as the temperature of the shaver has dropped sufficiently, you can switch on the shaver again.
RQ1275CC, RQ1258CC only: The shaver is not entirely clean after I clean it in the Jet Clean System.	The cleaning fluid in the cleaning chamber is soiled.	Empty and rinse the cleaning chamber and refill it with new cleaning fluid.

Problem	Possible cause	Solution
	The cleaning fluid level is too low. If the fluid volume in the cleaning chamber drops below the minimum level during the cleaning program, the program aborts. The cleaning light and the 'cleaning chamber empty' symbol flash at intervals and the holder returns to its starting position.	Refill the cleaning chamber with cleaning fluid to a level between the two lines (see chapter 'Cleaning and maintenance').
	You have used another cleaning fluid than the original Philips cleaning fluid.	Only use HQ200 Philips Cleaning Fluid.
The Jet Clean System does not work when I press the on/off button.	The Jet Clean System is not connected to the mains.	Put the small plug in the Jet Clean System and put the adapter in the wall socket.
	You have not placed the shaver in the Jet Clean System properly, so there is no electrical connection between the Jet Clean System and the shaver.	Press the shaver tightly into the holder to lock it into place.
The shaver is not fully charged after I charge it in the charger/Jet Clean System.	You have not placed the shaver in the charger/Jet Clean System properly.	Make sure you press the shaver until it locks into place.

保証書と修理サービスについて
（必ずお読みください）

保証と アフターサービス

〈保証書・最終ページに付属〉

● 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

保証期間	お買い上げ日から2年間
対象部分	本体（シェービングユニットを除く）

【補修用性能部品の最低保有期間】

● 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

● 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、小泉成器修理センターにお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

● 修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検ください。尚、異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店へご依頼ください。

【保証期間中は】

● 製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

● 修理によって商品の機能が維持できる場合は、補修用性能部品の保有期間内であれば、ご希望により有料で修理させていただきます。

【海外での本製品の保証及びアフターサービスについて】

● 本製品の保証は海外においても有効です。（同シリーズ製品の取り扱いがある国に限ります）

● 日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内及び保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。

● 海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地のフィリップスサービス部門にお問い合わせください。尚、お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。

Philips Consumer Lifestyle Service Department P.O.Box 20100 9200 CA DRACHTEN
The Netherlands Fax:+31 51 259 2785

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

● お受けしましたお客様の個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

便利メモ

お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	TEL.　（　　）

ご使用の時、このような症状はありませんか?

●本体にさわると時々電気を感じる。
●こげくさい臭いがする。
●電源コード部を動かすと通電したり、しなかったりする。
●その他の異常、故障がある。

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、充電アダプタをコンセントから外して、必ず販売店にご相談ください。

長年ご使用のシェーバーの点検を!

愛情点検

仕　様

品番	RQ1275CC	RQ1275	RQ1258CC	RQ1258
洗浄充電器品番	RQ1007	—	RQ1007	—
電源方式	充電式（専用充電アダプタ使用）			
消費電力	1.5W			
定格電圧	AC100-240V (50/60Hz)			
本体質量	175g	175g	173g	173g
充電時間	約1時間			
交換用シェービングユニット	RQ12			
専用クリーニング液	HQ200/51	—	HQ200/51	—

※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

● フィリップス製品の修理受付はお買い上げの販売店にお申し出ください。
● 修理サービス等についておわかりにならないことは、下記にお問い合わせください。

フィリップス
コンシューマー ライフスタイル事業部
日本販売代理店
小泉成器株式会社
〒541-0051　大阪市中央区備後町3-3-7

製品に関するお問い合わせ:
フィリップスお客様情報センター　ナビダイヤル（全国共通番号）**0570(07)6666**　06(6261)8230

修理に関するお問い合わせ:
小泉成器修理センター　ナビダイヤル（全国共通番号）**0570(09)8888**

部品に関するお問い合わせ:
小泉成器部品センター　ナビダイヤル（全国共通番号）**0570(09)2222**

受付時間:平日9:00～17:30(土·日·祝日·夏期休暇·年末年始を除く)

ナビダイヤルにかからない時は

小泉成器東日本修理センター　TEL 048(718)3340　〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
小泉成器西日本修理センター　TEL 06(6613)3145　〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

ホームページアドレス http://www.philips.co.jp/

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。なお、商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
3. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、小泉成器修理センターにご依頼ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   ② お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
   ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   ④ 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用)に使用された場合の故障及び損傷。
   ⑤ 保証書の提示がない場合。
   ⑥ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。

※ 保証書は、本書に明示した条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または小泉成器修理センターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の保証とアフターサービスの項目をご覧ください。

※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書の控え)は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。また個人情報は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

フィリップス 電動シェーバー 保証書 持込修理

CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「お客様の個人情報の取り扱いについての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

品名	電動シェーバー
品番	RQ1275CC／RQ1275／RQ1258CC／RQ1258
保証期間	お買い上げ日より2年
対象部分	本体（シェービングユニットを除く）
お買い上げ日	年　月　日
お客様	ご住所 〒
	ご芳名
	電話番号
★ 販売店	販売店名·住所·電話番号

★ 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。

★ ご販売店様へ この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

★ 製品に関するお問い合わせ

フィリップスお客様情報センター
ナビダイヤル（全国共通）
0570(07)6666

ナビダイヤルにかからない時は
TEL 06(6261)8230　FAX 06(6268)1432
フィリップスコンシューマーライフスタイル事業部
日本販売代理店 小泉成器株式会社
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

★ 修理に関するお問い合わせ

小泉成器修理センター
ナビダイヤル（全国共通）
0570(09)8888

ナビダイヤルにかからない時は
小泉成器東日本修理センター TEL 048(718)3340
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
小泉成器西日本修理センター TEL 06(6613)3145
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

★ 部品に関するお問い合わせ

小泉成器部品センター
ナビダイヤル（全国共通）
0570(09)2222

ナビダイヤルにかからない時は
TEL 06(6613)3211
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号

受付時間:平日9:00〜17:30 （土·日·祝日·夏期休暇·年末年始を除く）

この印刷物は再生紙を使用しております。

4222.002.5515.1

©2013 Philips Electronics Japan, Ltd.